

不適合情報

2018年1月23日(火)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてください。

<http://www.tepco.co.jp/kk-mp/data/inside/pdf/image1.pdf>

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 1件

NO.	号機等	不適合事象	原子炉安全の観点から見たグレード
1	6号機	主発電機励磁装置盤室に設置している業務用エアコンにおいて、設備所管でのフロン排出抑制法に基づく簡易点検が行われていないことを確認した。当該事象の原因を調査、および他設備についても類似事象がないか確認を実施。	GⅢ以下

3. GⅢグレード 7件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	1号機	補助建屋地下1階(管理区域)洗濯廃液系収集タンク(A)(B)出口戻り弁室内の床排水口から逆流および水溜まり3箇所(合計約540cc、汚染なし)を確認した。拭き取り実施済み。当該配管を点検・清掃。	
2	2号機	非常用ディーゼル発電機(B)の非常用給気エアフィルタ差圧計に指示不良を確認した。当該計器を点検・修理。	
3	3号機	サービス建屋加湿器(A)(B)の起動時、排水の異常を示す表示および起動不良を確認した。当該装置を点検・修理。	
4	3号機	燃料プール冷却浄化系ろ過脱塩器(B)プリコート出口弁の弁棒付け根部から水漏れ(約2cc、汚染なし)を確認した。拭き取り実施、受けパン設置済み。当該部を点検・修理。	
5	5号機	洗濯廃液系受タンク(A)出口弁の点検時、弁組立時の部品外れ防止用ピンに損傷を確認した。当該ピンを修理。	
6	5号機	大湊側濃縮廃液ポンプ(A)ケーシングドレン配管に詰まりを確認した。当該配管を点検・清掃。	
7	7号機	取水口除塵装置回転式除塵装置(F)の点検時、逆転操作時に過負荷を示す警報の発生を確認した。当該事象の原因を調査し修理。	